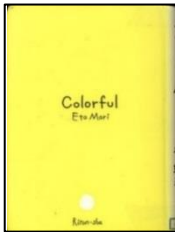
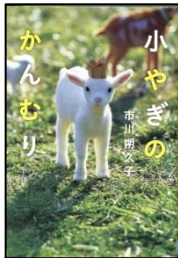
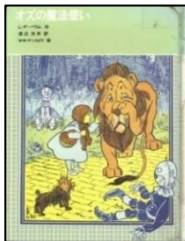


『いつかすべてが君の力になる』 梶 裕貴／著 河出書房新社（Y778 イ） 人気声優として活躍している著者が、将来この職業に就こうと心に決めたのは14歳のころでした。そんな著者が、声優という職業の魅力や難しさを伝えるとともに、夢を持つことで人生を楽しんでいるように感じてほしいという思いをつづった本です。 	『ヒトラーと暮らした少年』 ジョン・ポイン／著 あすなろ書房（Y933 ヒ） 両親を亡くした少年ピエロは、叔母に引き取られる。その叔母の働いていた所はヒトラーの山荘で、そこで彼はヒトラーと出会う。ヒトラーの強いリーダーシップに惹かれていった彼は性格まで変わってしまう。やがて終戦を迎えるのだが、その後の彼の運命はどうなるのか？ 	『さよなら、スパイダーマン』 アナベル・ピッチャー／著 偕成社（Y933 サ） ジェイミーの姉のローズは、5年前に起きたイスラム過激派によるテロで犠牲になった。それをきっかけに父と母の関係は悪化し、やがて別々で生活するようになる。父と暮らすようになったジェイミーは転校した学校で、姉を殺したテロの犯人と同じイスラム教徒の女の子と知り合い、仲良くなっていく。 	『カラフル』 森 絵都／作 理論社（YF モ） 死んだぼくの前に現れたのはブラブラと名乗る天使だった。その天使が言うには、ぼくは何か大きなあやまちを起こして死んだらしい。前世で犯したあやまちの大きさを自覚するまで、ぼくはある少年の体をかりてこの世で修行することとなる。 	
『空へのぼる』 八束 澄子／作 講談社（YF ヤ） 乙葉の両親は、彼女が7ヶ月になったころにいらなくなってしまふ。それ以降、15歳上の姉・桐子とおばあちゃんの三人で暮らしている。5年生になった乙葉は、姉の妊娠や、「いのちの授業」を受けたことにより命についていろいろ考えるようになっていく。 	『カエルの歌姫』 如月 かずさ／著 講談社（YF キ） 圭吾の親友・流之助は、アイドル誕生プロジェクトという企画を通して中学で立ち上げる。その参加者第一号は「雨宮かえる」という正体不明の覆面アイドルだった。かえるが学校で紹介されると、すぐに人気が出るのだが、かえる本人はその人気に戸惑ってしまう。 	『小やぎのかんむり』 市川 朝久子／著 講談社（YF イ） 夏芽は中高一貫校に通う中学3年生。最近、父との関係がぎくしゃくしていた彼女は、夏休みに家から遠く離れた田舎のお寺で行われるサマーキャンプに申し込む。しかし、そこへの参加者はたったのひとりだった。心細く感じながらも彼女はここで夏を過ごすこととなる。 	『大盛りワックス虫ボトル』 魚住 直子／著 講談社（YF ウ） 中2の江藤康平は、存在感が薄く友だちもいない。そんな康平のもとに不思議な生き物がやってきて、「ひとを1000回笑わせろ」と命令する。仕方なくその命令に従うことになった彼は、なんとお笑いステージまでする羽目になってしまう。 	
『オズの魔法使い』 L・F・バウム／作 福音館書店（Y933 オ） 竜巻に巻き込まれオズの国へとやって来たドロシー。家に帰りたいと願う彼女は、オズ大王に助けてもらうため、エメラルドの都を目指す旅に出る。その途中で出会ったかかし、ブリキのきこりとライオンもいっしょに旅をすることになる。それぞれがこの旅で見つけたものとは？ 	『送り人の娘』 廣嶋 玲子／著 角川書店（YF ヒ） 13歳の伊予は、死んだ人の魂を黄泉まで導く「送り人」を継ぐものとして真由良という老婆に育てられた。ある日、死んだ狼を蘇らせてしまった伊予は、以前から蘇りに興味を持っていた霸王・猛日王にこのことを知られ、追われるようになってしまふ。 	『思い出をレスキューせよ!』 堀米 薫／文 くもん出版（Y369 オ） 2011年に起きた東日本大震災では、思い出がつまめた写真や本なども被害にあいました。それらを救うために「写真洗浄」という活動が行なわれました。その活動を紙本・書籍保存修復士の金野聡子さんの取り組みを見ながら紹介します。 	『オレさすらいの転校生』 吉野 万理子／著 理論社（YF ヨ） 小学4年生の曲角風馬は、転校を10回もしているベテラン転校生だ。そんな風馬が新たに転校した学校では「競歩」がさかんで、秋には隣の学校と合同で大会が行われている。彼はその大会で優勝しようと競歩の特訓に挑むのだが、そこにはある理由がかくされていた。 	
『アリスのうさぎ』 斉藤 洋／作 偕成社（YF サ） 私は大学の卒業式のあと、医者からきつい仕事はしないように言われる。そのため決まっていた就職を辞退し、図書館でアルバイトを始めた。そんな私のもとへは、なぜか話を聞いてほしいとやってくる人たちがいる。その人たちが語る不思議でちょっと怖いお話です。 	『カレーライスを一から作る』 前田 亜紀／著 ポプラ社（610 カ） 武蔵野大学の関野ゼミでは「カレーライスを一から作る」というテーマで授業が行われた。それはお米や野菜、器やスプーンまで何でも一から作ることに挑戦するというものだった。しかし、「肉」を準備するという段階で問題が起こる。さて、どんなカレーライスが出来上がるのか？ 	『文豪/怪談ジュニア・セレクション 夢』 夏目 漱石／ほか[著] 汐文社（YF フ） 夏目漱石や芥川龍之介といった文豪たちが書いた「夢」にまつわる怪談を集めた本。暑い夏に怖い話はいかがですか。 	『ぶた にく』 大西 暢夫／写真・文 幻冬舎エデュケーション（E オ・フ） ふだん、私たちが食べている「豚肉」は、どのようにして食卓まで届くのでしょうか。その過程を鹿児島市の郊外にある「ゆうかり学園」で行われている養豚の様子を追いつつ紹介する写真絵本です。 	『せんそうごっこ』 谷川 俊太郎／文 三輪 滋／絵 いそっぷ社（E セ） 